

平成23年度アクションプログラム実施一覧表

東北森林管理局

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
1	津 軽	津軽署	森林病虫害防除意識の高揚(新規)	森林病虫害防止対策フローを作成し、被害防止監視強化期間等を設定し林野巡視を行い、被害対策会議等を通じ防除意識の高揚を図った。
2	津 軽	金木支署	森林クリーン作戦 (継続)	管内市町等と連携し、津軽国定公園に指定されている屏風山国有林に不法投棄されたゴミ及び海岸に漂着したゴミ等の撤去を地元住民の協力を得て実施した。
3	東青	青森署	民・国連携の森林共同施業団地設定(継続)	署は、当該国有林に隣接する民有林と平成22年3月に民・国連携の森林共同施業団地設定の協定を締結し、平成23年度に民有林作業路1,400mの作設と、国有林の5,600mの作業路の調査設計を実施した。
4	東青	青森署	森林環境教育の推進(継続)	署は、青森ヒバの普及とPRのため、眺望山自然休養林を中心に、小学生や一般市民等を対象にした森林ボランティア団体と連携したイベントを行った。
5	東青	青森署	上下流連携による森林整備への取組(継続)	署は、各体験林業・ボランティア団体へのフィールド提供と支援を行い、国有林への理解と関心を高める活動を行った。
6	下北	下北署	下北地域産材のブランド化を図るためのラベリング表示(継続)	下北の特産樹種である青森ヒバ材の知名度を上げるため、委託販売材に「下北地域産天然青森ヒバ」のラベルを貼り、需要拡大を促進。
7	下北	下北署	漁民の森づくり活動推進事業植樹祭(継続)	青森県、佐井村、漁業協同組合等と連携し、漁場環境保全の一環として上流の分収造林地をフィールドにブナ林の下刈を実施した。
8	下北	下北署	下北地域森林・林業関係打ち合わせ会(継続)	下北流域の森林・林業、木材産業の活性化を図るため、各市町村長、下北地域県民局と当署が一堂に会し、当該年度の行政方針や事業計画、懸案事項等について意見交換を実施した。
9	下北	下北署	ヒバ林の育成活動(継続)	青森県・むつ市と連携し、地域住民等の参加により、ヒバ林に隣接するスギ林の育樹活動(枝打等)を実施した。
10	下北	下北署	一般市民に対する普及活動(新規)	一般公募による28名の市民を対象に、国有林見学会を実施した。
11	下北	下北署	下北森林管理署モニターによる国有林視察(新規)	地域住民からなる下北森林管理署モニターを対象に、年3回の現地視察及び情報交換などを実施した。
12	下北	下北署	地元自治体等主催イベントへの参画(新規)	むつ市主催の「わきのさわ・かさまいまつり」に参画し、「元祖与作選手権大会(ヒバの丸太切り大会)」を主催すると共に、「木のふれあいコーナー」を設置し、国有林事業のPRを実施した。
13	三八・上北	三八上北署	木材の利用促進の取組(継続)	地域住民を対象に公募を行い、素材生産現場、製材工場等の見学のほか、森林が伐採され製品として利用されるまでの一連の流れを体験するなど、森林や木とのふれあいを通じ、地域材の利用促進を図った。
14	三八・上北	三八上北署	低コスト作業システムの推進に向けた取組(継続)	列状間伐のほか、高性能林業機械及び低コスト路網の普及・定着を推進し、林業の低コストを図るため、流域林業活性化センターと連携し、現地検討会を開催した。
15	三八・上北	三八上北署	森林ボランティアパトロール員等による登山者等への保護巡視・啓発活動(継続)	森林ボランティアパトロール員及びグリーン・サポート・スタッフにより、高山植物等の保護巡視活動を実施した。
16	三八・上北	三八上北署	ふれあいの森・遊々の森における森林環境教育(継続)	「ふれあいの森」の協定を締結している3団体に対しフィールドを提供し、植樹や森林整備等の活動の支援を行うとともに、森林教室などの森林環境教育を実施した。「遊々の森」の協定を締結している地元の中学校に対し植樹等の林業体験活動を支援し、森林に対する理解の醸成を図った。
17	三八・上北	三八上北署	松見の滝周辺の森林散策(継続)	地域住民を対象に公募を行い、10月15日に実施する計画をしたが、天候不良で延期しさらに延期日も天候不良のため、今年度の森林散策については実施できなかった。
18	三八・上北	三八上北署	十和田環境まつりへの参加・協力(継続)	十和田市が主催する春まつりである「十和田市環境緑化まつり」に参加し、県、森林組合等と連携して森林コーナーを設定し、地域材や森林・林業及び国有林のPRを実施した。
19	三八・上北	三八上北署	森林・林業及び国有林のPRイベントの開催(継続)	「森林の恵みの環境祭」と題し、森林管理署庁舎敷地内において、県、市、森林組合等の協力の下、山遊びスタンプラリーや木工品販売等の木とのふれあいを通じ、森林・林業及び国有林についてのPRを行い、理解の醸成を図った。
20	三八・上北	三八上北署	木質バイオマス資源の利用促進の取組(継続)	上北地域木質バイオマス普及推進研究会と県林政課が共催した「燃料チップ供給システム検討会」に参加し情報交換等を行い、今後の方策について検討した。また、「木質燃料チップ低コスト生産に係る実証試験の開催」に参加し意見交換を行った。

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
21	三八・上北	三八上北署	民国連携による間伐材の販売や施業連携の促進(継続)	平成22年度に実施した民国が連携した間伐材の共同山元土場へ巻立てを行い、大ロットでの有利販売の連携について、第6回の研究会を開催して取りまとめや今後の取組について意見交換を行った。
22	馬淵川上流	岩手北部署	間伐材の利用促進と木材の安定供給(継続)	安定供給システムにより、川下の木材業者へ計画的に資材の提供を行うとともに、公共土木工事等への積極的な木材の使用に取組む、また年間の立木、素材販売の供給見通し等について関係業界へ説明会を開催した。
23	馬淵川上流	岩手北部署	間伐の推進を図るための現地検討会の開催(継続)	森林・林業再生プランの策定により、民有林との連携による集約化施業団地の設定が必要であり、民有林への列状間伐の導入及効率的な間伐作業システムの普及・定着を図るため、流域活性化協議、県等と連携し列状間伐の現地検討会を開催した。
24	馬淵川上流	岩手北部署	天然更新を活用した牧草地の森林技術の開発(継続)	国有林に存在する永年使用されていない牧野を、天然更新を活用した森林化試験を導入し、早期に低コストな手法で森林化を図り、公益的機能の向上と野生生物との共生を図る森づくりを、八幡平市と共同研究により進めた。
25	馬淵川上流	岩手北部署	生物多様性保全のための森林整備・緑の回廊における野生動物の調査(継続)	緑の回廊における有効機能の調査、国民のニーズに応じた野生動植物の保護に向けてモニタリング調査と、多様で健全な森林整備を造成するため森林整備事業を実施した。
26	馬淵川上流	岩手北部署	市町村・地域住民と連携したフィールドの整備(継続)	地域住民からの森林環境等の、自然に対するニーズ、要望がさらに高まっていることから、市町村、地域住民と連携しフィールドの環境整備を開催した。
27	久慈・閉伊川	三陸北部署	安定供給システムによる販売(継続)	安定供給システムによる素材販売により流域における地域材の需要・販路の確保、木材業界からのニーズ等に対し、安定的な素材供給に取り組んだ。
28	久慈・閉伊川	三陸北部署	林業事業者等に対する安全作業指導等(継続)	林業事業者等の造林作業及び治山工事従事者等に対して、労働基準監督署等の関係機関と合同により安全指導等を実施した。
29	久慈・閉伊川	三陸北部署	森林観察歩道の整備(継続)	一年を通じて森林観察等が可能な国有林内の管理歩道について、森林ボランティア等の協力を得ながら歩道の整備を実施した。
30	久慈・閉伊川	三陸北部署	森林環境教育の推進(継続)	森林教室等の開催、市町村が企画する森林教室や体験林業等への指導者派遣及びフィールドの提供など森林環境教育推進に取り組んだ。
31	久慈・閉伊川	三陸北部署	マスコミ及び下流域住民に対する森林施業等の紹介(継続)	マスコミ及び下流域住民に対して、国有林が実施している森林施業や造林・治山事業等の森林施業について、現地視察を実施した。
32	久慈・閉伊川	久慈支署	クマタカ等希少猛禽類等のモニタリング調査(継続)	クマタカ等希少猛禽類の餌不足対策のために、モニタリング調査を実施し、三陸地方の効果的な森林施業検討の取組。
33	久慈・閉伊川	久慈支署	地元自然保護団体主催の森林観察及び森林教室への協力(継続)	「くじ・川の会」の会員、漁協婦人部等が参加する森林観察会、森林教室に対し、フィールドの提供、森林教室の講師の派遣を行った。
34	大槌・気仙川	三陸中部署	木質バイオマス(林地残材)の利用拡大(継続)	林地残材を効率的に生産する現地検討会及び未利用資源の利用供給は震災の影響により未実施となった。
35	大槌・気仙川	三陸中部署	民国連携した森林の共同施業の推進(継続)	民国連携した施業の集約化を推進するため、県・市町・森林組合の施業担当者と森林情報の交換を実施、団地化の合意形成に向けた取組を行った。
36	大槌・気仙川	三陸中部署	コンテナ苗木普及と低コスト造林の啓発(新規)	造林未植栽地の対策として、流域内の林業関係者を対象にコンテナ苗木の植付実演会を開催し、低コスト造林への普及・啓発に向けた情報の提供を実施した。
37	大槌・気仙川	三陸中部署	生物多様性保全に配慮した森林づくりの体験活動(新規)	希少野生動植物保護事業で小動物・猛禽類の採餌環境や生息環境の生息・生育に配慮した森林づくりの紹介、地元小学校と初めて連携する小動物の隠れ家づくりなど生物多様性の保全に向けた取組を行った。
38	大槌・気仙川	三陸中部署	「遊々の森」を活用した森林環境教育の支援(継続)	森林と海との関わりを総合学習する地元中学校が「遊々の森」をフィールドとする林業体験を行い、植樹・間伐等の作業協力や事前学習の講師派遣など森林環境教育の活動を支援した。

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
39	大槌・気仙川	三陸中部署	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信(継続)	森林と木材利用をPRするため、夏休み親子木工教室を通じた「木とのふれあい」の場を提供、併せて新築された3階建ての木造宿舎のパネル展示を実施した。
40	北上川上流	盛岡署	地域住民への治山情報の提供(継続)	下流域住民を対象に、岩手町内の治山事業実施箇所の見学会を開催し、治山事業の情報提供とあわせて国有林のPRを実施した。
41	北上川上流	盛岡署	森林教室等のフィールドの提供、整備等(継続)	森林教室・体験林業等のためのフィールドの提供など小学生を対象にした森林教室を実施した。また、「遊々の森」、「法人の森」での活動に対し支援を実施した。
42	北上川上流	盛岡署	松くい虫等の病虫害の被害拡大防止(新規)	松くい虫被害対策連絡会議を通じて関係機関との情報の共有化及び連絡体制の強化等を図った。
43	北上川上流	盛岡署	民有林・国有林の森林共同施業の推進(新規)	市町村、水源林整備事務所、森林組合の担当者と森林共同施業の団地化に向け意見交換会等を実施した。
44	北上川中流	岩手南部署	森林共同施業団地の推進について(新規)	国有林と民有林との連携により効率的な森林整備等を推進していくことは重要であり、民国が一体となった路網整備等の森林施業等の共通化を図り、施業の合理化が図られた。
45	北上川中流	岩手南部署	間伐のトータルコスト縮減に向けた現地検討会(継続)	間伐コストの低減、効率的な森林整備を目的に列状間伐の適切な推進、低コスト路網の作設、高性能林業機械の普及を図り、伐採・搬出に伴う実践に当たった習熟度を高めるとともに、民有林への普及、定着促進を図った。
46	北上川中流	岩手南部署	国際森林年に因んだ「森林を歩く」の実践活動及び森林環境教育の実施(継続)	生物多様性保全に関しては、地域住民の関心は都市住民ほど高くないものと思われる。そのため地域に所在する森林が生物多様性保全等にどのような役割を担っているのか普及啓蒙した。
47	北上川中流	岩手南部署	安全・安心への取組(継続)	平成20年度に発生した岩手・宮城内陸地震による被害対策事業で実施した工法や取組を紹介し、治山事業の重要性を地域に普及啓蒙した。
48	北上川中流	遠野支署	国有林材の安定供給システム(継続)	遠野地区における製材品流通の活性化を図るため、システム販売により安定的に木材の供給を行った。
49	北上川中流	遠野支署	「森林のくに遠野まつり」(継続)	遠野市が主催する遠野市産業まつりと同時開催される「森林のくに遠野まつり」に、「森林のくに遠野・協同機構」と連携したブースを設置し、パンフレットや苗木を配布し国有林野事業及び森林・林業の普及宣伝を行った。
50	北上川中流	遠野支署	遠野市緑化祭(継続)	遠野市等と連携し、約160人の参加者に植樹等の体験を通じて森林整備の重要性について理解を深めた。
51	北上川中流	遠野支署	森林教室(継続)	田瀬ダム管理支所との共催による一般の参加者を対象とした森林教室を開催し、3歳～65歳まで16名の参加者へ森林の持つ公益的機能の重要性などについて普及啓蒙した。
52	宮城北部	宮城北部署	治山事業の理解と啓蒙(継続)	地元自治体からの要請により産業まつりに参加し、岩手・宮城内陸地震における山地災害復旧状況をPRするためパネル展示等を行った。
53	宮城北部	宮城北部署	間伐材の有効利用と促進(拡充)	民・国一体となり、間伐材の有効利用と需要の拡大に向け、原木の流通について理解を深め需要者・供給者間の交流を図るため合板用県産材の供給等に関する調整会議を開催した。
54	宮城北部	宮城北部署	松くい虫・ナラ枯れの被害拡大の防止(継続)	拡大し続けている、松くい虫及びナラ枯れの早期発見と早期の防除対策を講じ被害拡大の防止を図るため関係機関で被害合同調査を実施した。
55	宮城北部	宮城北部署	上下流の連携強化のための林業体験活動・フィールドの提供等(拡充)	次代を担う子供達の森林環境教育、NPOとの植樹活動による国民参加の森林づくりを通じ森林の持つ公益的機能及び国有林野事業のPRに努めた。
56	宮城北部	宮城北部署	森林共同施業団地の設定について(新規)	地域の森林整備及び森林林業活性化の推進ため、森林共同施業団地設定に向け住民説明会を開催し、個人の山林所有者と意見交換した。
57	宮城南部	仙台署	国有林材の安定供給システムによる資材の供給(新規)	安定供給システムによる素材販売により、安定的・計画的に資材を供給した。なお、東日本大震災により沿岸域の工場が被災したことから、工場の復旧状況に合わせて供給した。
58	宮城南部	仙台署	木質バイオマス資源の利用に向けた取組(新規)	東日本大震災により、バイオマス利用の関連機関が被災したことから、本格的な取り組みができなかった。一部の機関にPRした。

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
59	宮城南部	仙台署	間伐団地の設定に向けた候補地調査(継続)	近年の再生産可能な林業経営の確立のための森林路網の整備である森林作業道の作設方法と民国連携による共同施業団地について、活性化センターとの連携により低コスト林業と持続可能な林業経営の確立についての「持続可能な森林づくり研修会」を実施した。
60	宮城南部	仙台署	森林病虫害防除対策の推進(継続)	松くい虫被害及びナラ枯れ被害への対応として、協議会に参加し国有林の被害状況を報告した。また、宮城県が平成24年度からの「松くい虫被害対策事業推進計画5ヶ年計画」が策定され、民国が連携した対策に取り組んだ。
61	米代川	米代東部署	素材のシステム販売を活用した大口需要への対応(継続)	平成23年度においても、合板工場や地元製材工場と締結された販売協定に基づき、地域材の安定的・計画的な供給に努めた。
62	米代川	米代東部署	間伐材等木材利用のPR(継続)	国有林野事業としての治山・林道工事に間伐材等木材を使用した工法を実施し、入山者に対し木材利用のPRに努めた。
63	米代川	米代東部署	米代川流域における民・国連携強化(継続)	米代川流域活性化協議会が行う、民・国の施策・事業に関する説明会、低コスト施業の促進や秋田スギ素材供給体制の高度化に向けた各種課題の検討等の取組に対し、隣接署・センターとともに参画・協力した。
64	米代川	米代東部署	民・国連携による路網整備の推進(継続)	森林施業の集約化・低コスト化等に取り組む中で、平成23年3月16日に締結した、大館市長木地域森林整備協定に基づき、森林作業道700mの線形等について現地協議を行った。
65	米代川	米代東部署	民・国が連携した森林保全事業(治山工事)の実施(継続)	平成19年の豪雨災害により危険が高まった地域は、民有林と国有林にまたがることから、県と国とが調整を図り、治山工事を実施し、下流住民等の安全・安心を図った。
66	米代川	米代東部署	植樹祭への参画(継続)	鹿角市で毎年開催される植樹祭に参画し、一般市民、児童、生徒による植樹を実施した。 なお、今年度は国際森林年記念植樹として実施した。
67	米代川	米代東部署	小中学生のための森林環境教育と出前講座の開催(継続)	「総合的な学習時間」等において、植林、育林体験、森林の管理の仕方、森林の働き、自然観察、木材の使われ方等を学ぶ森林教室を通じて森林環境教育を実施した。
68	米代川	上小阿仁支署	米代川流域における民国連携強化(継続)	森林共同施業団地設定・協定の締結に向け流域活性化センターを中心に民有林と国有林の一層の連携に取り組んだ。
69	米代川	上小阿仁支署	森吉山周辺の高山植物保護啓発活動(継続)	高山植物の保護及び盗採を防ぐとともに、高山植物保護啓発活動の推進と林野巡視の強化を図った。
70	米代川	上小阿仁支署	計画的な木材供給の推進(継続)	間伐等森林整備事業により生産される国有林材を計画的に供給することにより、地域における木材産業のニーズに応えるとともに、中核的な素材生産・流通・製材の担い手の育成を図ることにより、流域の森林・林業・木材産業の活性化を図った。
71	米代川	米代西部署	間伐の推進と木材利用の推進(継続)	計画的な間伐の推進とシステム販売による安定供給や治山・林道工事における木材の積極的な利用促進及びベレットストーブによる木質バイオマス使用のPRを実施した。
72	米代川	米代西部署	「風の松原」で地域と連携した松くい虫被害対策の実施(継続)	秋田県・能代市と連携して松くい虫の一斉防除を実施した。 市民ボランティアと、国有林内の松林で産卵のおそれのある松の枝払いとゴミ拾いを実施した。
73	米代川	米代西部署	市民との連携による「風の松原」の保全管理(継続)	ボランティア団体と連携して、ツル絡み状況の調査と歩道沿線の灌木の除去等清掃活動を実施した。
74	米代川	米代西部署	フォレストボランティアと連携した登山道整備(新規)	フォレストボランティアと連携し、白神山地世界遺産地域に指定されているニツ森で、歩道へ被さっている草や枝を除去し登山者の安全を確保に努めた。
75	米代川	米代西部署	関係機関と連携した白神山地の情報発信(継続)	白神山地へアクセスする県道・町道・林道の問い合わせに対し、年度当初から県・市町と連携を図り、道路状況を署のホームページに掲載すると共に関係機関へリンクの設定を依頼した。
76	米代川	米代西部署	治山施設のPRと除伐体験による森林整備体験の実施(新規)	インターンシップや海外技術研修、視察等来客者に対し治山施設のPRを実施した。
77	雄物川	秋田署	間伐材の需要拡大の推進(継続)	平成22年度行われた森林総研の強度収穫間伐試験地の情報及び県内の素材生産業者、木材流通業者等へ低質材に関するアンケートについて取りまとめを行った。
78	雄物川	秋田署	民国連携集約化施業モデル団地の事業実施(新規)	小白川地域集約化施業モデル団地において、現地情報の意見交換及び搬出ルートの選定・打合せ会議を開催し、年度別事業実施計画を策定した。

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
79	雄物川	秋田署	森林ガイド事業とタイアップした治山見学会の実施(継続)	森林ガイド事業として「仁別国民の森散策ツアー」を実施し、天然秋田杉と紅葉の散策及び、治山工事の状況を見学して治山事業の必要性、安心と安全について説明した。
80	雄物川	秋田署	ナラ枯れ等森林病虫害防除の強化(新規)	森林官と署内職員によるパトロールを実施し早期発見に努めるとともに、県・市町村など関係機関による森林病虫害防除対策連絡調整会議に出席した。
81	雄物川	秋田署	「レク森」仁別自然休養林のリフレッシュ対策(継続)	ボランティア等による樹木見本園、かん木園内の遊歩道の整備、冬囲撤去、冬囲の実施、樹木名標柱の設置等を行った。 集中豪雨による被災箇所をの復旧を行った。
82	雄物川	湯沢支署	ナラ枯れ等森林被害対策における地域との連携強化(継続)	年々、ナラ枯れによる被害が拡大してきており、「雄勝地域ナラ類集団枯損被害対策協議会」と連携し、情報収集・共有に努めるとともに、官民一体となった巡視の強化、被害木の早期処理に取り組んだ。
83	雄物川	湯沢支署	地域との連携による高山植物や自然環境等の森林環境教育の促進(継続)	地元自治体、警察署、NPO等と連携し、栗駒山周辺の高山植物盗採取締、遭難防止対策、クリーンアップ活動等を行った。
84	雄物川	湯沢支署	民・国有林を通じた林業労働災害防止対策充実強化への取組による林業事業体育成の推進(継続)	平成22年7月に労働基準監督署等と連携し、「林業安全の日大会」を開催し、林業従事者約300名が参加し災害の絶滅を誓い合うとともに、11月には「広葉樹の伐採作業の安全管理について」の林業安全管理講習会を行った。
85	雄物川	湯沢支署	森林教室、林業体験等の森林環境教育の促進(継続)	秋田大学医学部生を招致しての生産請負現場の視察等や、地元自治体と連携し、一般市民を対象に国有林をフィールドに保育作業や植樹活動を行った。
86	子吉川	由利署	森林病虫害等防除由利地域連絡協議会(継続)	秋田県、由利本荘市、にかほ市、JR東日本等と連携し、松くい虫、ナラ枯れ被害の把握と対策を検討し、地域と一体となった防除を実施した。
87	子吉川	由利署	低コスト木材生産技術現地検討会(継続)	民国連携した取り組みを推進するため、県や地元自治体、流域林業活性化センター、森林組合、森林農地整備センターが参加し、「森林共同施業団地の推進」をテーマに現地検討会を開催した。
88	子吉川	由利署	一般市民を対象とした森林環境教育(継続)	一般市民を対象に、国有林の貴重な動植物の案内及び自然を紹介し、森林浴を楽しみながら、森林の大切さと国有林の役割について普及啓発を行うため森林環境教育を実施した。
89	子吉川	由利署	小中学生のための森林環境教育(継続)	森林に直接ふれあうなどの体験活動を通じて森林の働きなどを学ぶとともに、森林整備事業や国有林の役割等について森林環境教育を実施した。
90	子吉川	由利署	ボランティア等と連携した松くい虫被害森林の再生(継続)	森林ボランティア団体及び由利本荘市と共催し、松くい虫被害で損なわれた水林海岸林において、地元小学校や一般市民等地域と一体となった「森林(もり)づくりの集い」を開催し、クロマツの植樹を実施した。
91	子吉川	由利署	国有林材の利用促進並びにPR(継続)	由利本荘市が主催する「米まつり」及び本荘市由利森林組合が主催する「森林組合まつり」において、職員手作りの木工品の展示・販売や写真パネルの展示により国民の森林国有林をPRした。
92	子吉川	由利署	ボランティアによる森林づくり支援(継続)	森林ボランティア団体が実施する森林整備活動等に対し、フィールドの提供と指導助言を行った。
93	子吉川	由利署	高校生のための森林環境教育(継続)	秋田県立矢島高校1年生を対象に、森林整備の大切さや自然の豊かさを実感してもらうために体験林業や自然観察を実施した。
94	子吉川	由利署	「遊々の森」活用による森林環境教育(継続)	「遊々の森」で市立鶴舞小学校5年生を対象に、自然観察や体験林業(保育ブロック・ウッドガードによるドングリの植栽)を実施した。
95	子吉川	由利署	企業と連携した松くい虫被害林の再生(継続)	「JA秋田しんせい」による森林再生活動(下刈)を支援した。
96	子吉川	由利署	松林健全化ボランティア作業の支援(継続)	由利地域振興局及び地元自治体(2市)と由利森林管理署が共催し、健全な海岸松林を蘇らせるため、森林ボランティア等と連携して表土の掻き起こし作業を民有林で実施した。
97	子吉川	由利署	「あきぎんの森」協定に基づく森林再生(継続)	松くい虫被害により壊滅的被害を受けた水林地区海岸林の再生を目的とした、秋田銀行との「社会貢献の森」協定に基づき、平成23年度活動計画への指導と助言を行った。
98	子吉川	由利署	森林講座の実施(継続)	一般市民を対象に「鳥海山の自然と文化」をテーマとした森林講座(全5回)を実施した。

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
99	子吉川	由利署	森のようちえん(新規)	「若草幼稚園」年長組24名を対象に、「森に遊び・森を知り・友だちを知る」をテーマとしたプログラムを実施した。
100	庄内	庄内署	国有林材の安定供給システムを活用した資材の供給(継続)	素材の安定供給システム販売により、合板工場等に安定的な木材供給を行った。
101	庄内	庄内署	フェスティバルへの参加(継続)	鶴岡市、酒田市が主催する「庄内森とみどりのフェスティバル」や「田沢川ダムまつり」に参加し、木工品の展示・販売、間伐材を利用した治山工事等のパネルを展示し、木材利用の推進と治山事業のPRを行った。
102	庄内	庄内署	猛禽類の生息環境に配慮した森林施業検討会(継続)	平成22年度実施箇所において、列幅・列方向・森林の諸機能への影響等について、現地検討会を開催し、より効果的な森林施業の方法を検討した。
103	庄内	庄内署	ボランティアと連携した海岸林の保全管理(継続)	山形県、NPO、ボランティア、行政機関等と連携し、庄内海岸林における松くい虫被害の温床となる松枯れ枝の集積等の保全管理作業を地域住民一体となって行った。
104	庄内	庄内署	「遊々の森」における体験林業等の実施(継続)	ボランティア等と連携し、小学校等の生徒を対象に「わくわくの森」等において林業体験等を行った。
105	最上・村山	山形署	ボランティア団体等と連携した森林整備等の推進(継続)	国有林をフィールドに、9月「山形グリーンライフ女性の会」の枝打ち体験作業を指導。5月、10月「蔵王緑の騎士団」による森林パトロール活動支援。10月ボランティア参加者による植樹活動実施した。
106	最上・村山	山形署	ナラ枯れ被害防除及び被害地の復旧(拡充)	6～11月、山形県、山形県森林研究研修センターと連携したナラ枯れ防除技術確立の試験及びナラ枯れ被害拡大防止対策検討会を実施した。
107	最上・村山	山形署	各種イベントの参画を通じた林産業振興活動への支援(継続)	山形県、天童市及び林業関係団体等が開催する林業まつりの実行委員会に参画し、10月15・16日の林業まつりに木工品、つる工芸品等の販売と木工教室等を行った。
108	最上・村山	山形署	造林地の針広混交林化に向けての取組(継続)	11月、森林生態系保護地域及びその周辺等の人工林の状況確認を行った。
109	最上・村山	最上支署	治山事業による安全・安心の取組のPR(新規)	「銅山川地区地すべり防止工事見学会」と題し、地元大蔵小学校6年生25名を対象にした見学会のほか、一般公募により応募があった一般地域住民15名を対象にした見学会を実施した。
110	最上・村山	最上支署	「遊々の森」体験活動に対する支援(継続)	既設の「遊々の森」4箇所において、イベント等の活動に対してアドバイスやスタッフ派遣などの支援を行った。
111	最上・村山	最上支署	「ふれあいの森」でのボランティア活動に対する支援(継続)	既設の「ふれあいの森」2箇所において、下刈等の各活動に対して、アドバイスや技術指導のスタッフ派遣などの支援を行った。
112	最上・村山	最上支署	森林ガイド事業の実施(継続)	国有林をフィールドにした鮭川村主催の「与蔵の森探検ツアー」に、後援の形で案内役としてスタッフ派遣などを行った。
113	最上・村山	最上支署	「木工品制作体験コーナー」に対する支援(継続)	町教育委員会等主催の「子ども体験天国」及び山形県等主催の「林業祭り」において、木工品制作コーナー(巣箱づくり)を出展した。
114	最上・村山	最上支署	教育機関等からの要請に応じた野外活動の指導(継続)	教育機関からの、地元小学校児童を対象にした林業等体験学習の要請に対し、フィールドの提供及び下刈等の技術指導を行った。
115	最上・村山	最上支署	巨木の森コンサートに対する支援活動(継続)	巨木の森コンサートにおいて、国有林のフィールドの提供及び会場周辺の整備等を行った。
116	置賜	置賜署	「置賜公益の森づくり協議会」等と連携した間伐及び地域材の利用促進(継続)	間伐促進と地域材の利用促進のため、置賜公益の森づくり協議会等と連携し、情報の交換等を行った。
117	置賜	置賜署	民有林と連携した森林病虫害対策の実施(継続)	ナラ枯れ被害への対応、山形県が進める面的防除対策の確立に向けた国有林フィールドの提供・協力、地域住民に対する広報活動を充実させた。
118	置賜	置賜署	森林・林業の担い手育成に資する体験学習(継続)	林業体験学習を通じた担い手育成のため、小国町との連携による植樹、保育体験を実施した。

No	流域名	署等名	取組名(新規・継続・拡充)	取組の概要
119	置賜	置賜署	小中学生のための森林環境教育の場を提供(継続)	情操教育、環境教育のため、小中学生を対象に森林教室等を行った。
120	置賜	置賜署	森林ふれあい事業の実施(継続)	森林・林業に接する機会の少ない一般市民を対象に、トレッキング等の自然観察を行った。
121	置賜	置賜署	保護林等におけるボランティア団体等の植生回復・保全事業への協力(継続)	管内保護林等において、ボランティア団体等による荒廃した高山植物群落や湿原の植生回復への取り組みに協力した。
122	置賜	置賜署	巨樹・巨木を保全するための地域取組(継続)	ナラ枯れ被害が拡大する中で、「森の巨人たち100選」の「吾妻のミズナラ」の保全を図った。